

保守とお手入れ

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

●ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。

- ・スイッチが入っているか？
- ・ランプが切れていないか？
- ・ランプがソケットに確実にハマっているか？

●低温時の点灯では、チラツキや点灯の遅れ、照度不足（光束不足）を生じることがありますが、故障ではありません。
時間の経過と共に安定器の温度やランプの温度が上昇すれば正常にもどります。

●ランプが寿命になると管端が黒くなったり、点滅をくりかえします。早めにお取り替えください。

お 願 い

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかな布で仕上げてください。

◇ガラスはこれれやすい材料です。お取扱の際には、両手で静かに行なってください。

◇ぬれた手で器具に触らないでください。

◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



アフターサービスのお問い合わせ

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ リビナ館 ダ・ドリアデ 青山	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03)3253-5111(代表)
東京営業部	〒107-0062 東京都港区南青山3丁目16番3号 TEL (03)5770-1511(代表)
外商営業本部	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL (03)3253-5143(代表)
札幌営業所	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地 TEL (011)221-1321(代表)
仙台営業所	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13番22号 TEL (022)227-1251(代表)
横浜営業所	〒231-0032 神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号 TEL (045)664-2871(代表)
ヤマギワ 名古屋店	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052)931-2111(代表)
名古屋営業所	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052)931-3223(代表)
金沢営業所	〒920-0864 石川県金沢市高岡町3番20号 安田生命ビル6階 TEL (076)222-6733(代表)

ヤマギワ 大阪照明館 近畿営業部	〒541-0057 大阪府大阪市北久宝寺町3丁目6番1号 TEL (06)6258-6561(代表)
高松営業所	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号 TEL (06)6258-6721(代表)
広島営業所	〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号 TEL (0878)39-3195(代表)
福岡営業所	〒730-0032 広島県広島市中区立町2番25号 TEL (082)249-5255(代表)
千葉出張所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号 TEL (092)721-5661(代表)
宇都宮出張所	〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央4丁目10番8号 TEL (043)225-0061
高崎出張所	〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉4丁目18番19号 TEL (028)638-1002
新潟出張所	〒370-0071 群馬県高崎市小八木町2008番5 TEL (0273)62-6920
静岡出張所	〒950-0912 新潟県新潟市南笹口1丁目1番2号 TEL (025)247-7243
	〒420-0072 静岡県静岡市二番町7番6号 TEL (054)273-5305

所在地・電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

取扱説明書

CDM GLEX

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださりまして誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

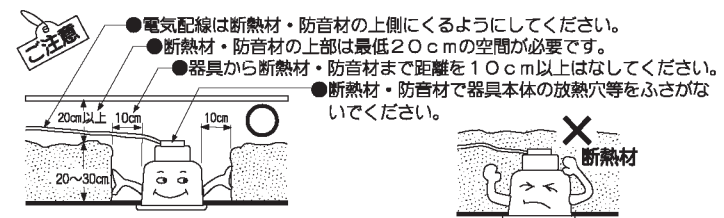
目次
1 ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意・お願い
2 ページ：定格表・部品名称と取付方法
3 ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意、照射方向の調整方法、ランプの取付方法
4 ページ：保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警 告

!	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実にに行なってください。 ◇電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実にに行ってください。 ◇器具の取付は、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。 強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付け・取外しの際には、必ず電源を切ってください。
⚠	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。 ◇被照射面との距離は、指定距離より近くに取付けしないでください。 ◇器具・安定器とも断熱材・防音材でおおわないでください。

断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法について



◇住宅の断熱施工された天井には使用できません。
法律で禁じられています。

◇断熱材で覆わないでください。火災の原因になります。

◇住宅以外の建物に使用するときは、左図のように行って下さい。

⚠ 注 意

◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。
定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと**火災の原因**となります。

◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となります。

◇本体及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
不備がありますと**落下によるけがの原因**となります。

◇調光器は使用しないでください。誤ってご使用になると**火災の原因**となります。
◇誤って落下させる等、強い衝撃を与えた場合、器具故障による**火災の原因**になります。
◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。
屋外では使用しないでください。**感電・火災の原因**となります。

◇器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。
メッキや塗装等の変色、さび、絶縁不良の原因となります。

◇この器具はアース工事が必要な機具です**口種設置工事（第3種設置工事）**を行ってください。
不備がありますと、**感電・火災の原因**となります。

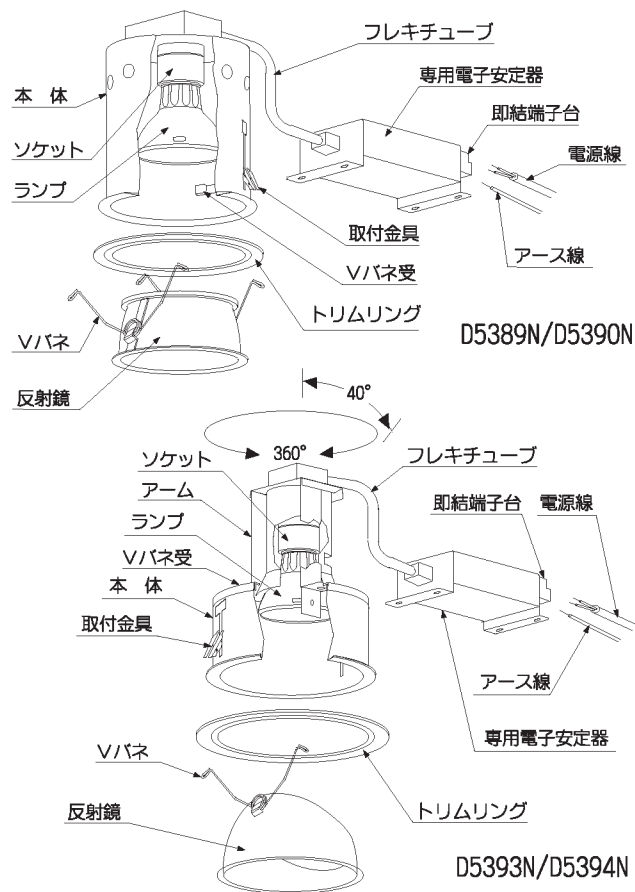
お 願 い

電気工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

定 格 表

取付寸法(単位mm)	外形寸法(単位mm)	カタログ番号/型番	定格適合ランプ	質 量	照 射 面 近接限度
◀115▶		D5389N 88DJ-24G7-1N	E26×タルハイドランプ CDM-R PAR20 35W×1灯	1.6kg	1.5m
◀160▶		D5390N 88DJ-25G4-1N	E26×タルハイドランプ CDM-R PAR30 70W×1灯	2.1kg	2.0m
◀130▶		D5393N 88DK-84Y8-1N	E26×タルハイドランプ CDM-R PAR20 35W×1灯	1.8kg	
◀185▶		D5394N 88DK-85Y5-1N	E26×タルハイドランプ CDM-R PAR30 70W×1灯	2.6kg	2.5m

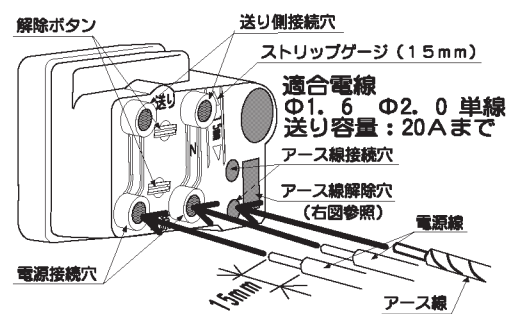
部品名称と取付方法



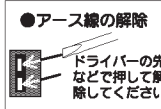
(これらの図は器具を省略・抽象化したものです)

(図1)

*アース線は必ず接続してください



電線をストリップゲージに
合わせ、被覆をむいてくだ
さい(15mm)
矢印の方向に、止まるまで
ぐっと差し込んだあと、引
っ張ってみて抜けないこと
を確認してください。
外すときは、解除ボタンを
ドライバー等で押込んで外
してください。



①取付部の確認をする

取付部の強度は器具質量に十分耐えるようにします。
不備がありますと器具落下の原因となります。

②切込寸法に従って天井に丸穴をあける

切込寸法公差は±2mmとしてください。
不備がありますと器具落下の原因となります。

③電源線を端子台に接続する

電源線の芯線をストリップゲージに合わせ15mm皮むきし、
専用電子安定器の端子台に接続してください。
また、(図1)に従い即結端子台のアース端子にアース線
を結線してください。
この器具は、D種接地工事(第3種接地工事)が必要です。
不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。

④専用電子安定器を設置する

専用電子安定器を切込穴に入れ、動かないように天井裏に
固定します。
D5393N/D5394Nの場合器具の回転の妨げにな
らない位置に設置してください。
不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。

⑤本体を取付ける(図2)

本体を切込穴に入れ、取付金具で確実に固定します。
不備がありますと器具落下の原因となります。

⑥ランプを取付ける

次ページの「ランプの取付方法」に従い取付てください。
不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。

⑦照射方向の調整

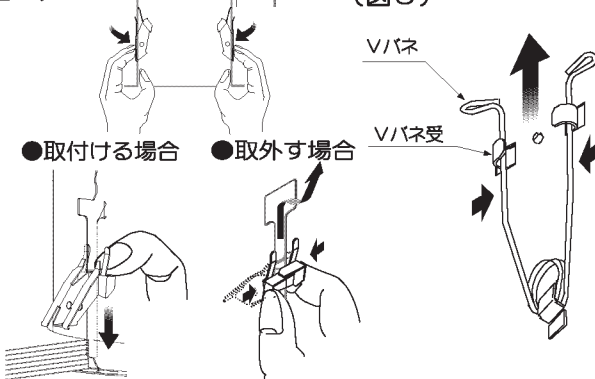
次ページの「照射方向の調整」に従い照射方向を設定して
ください。

⑧反射鏡を取付ける(図3)

反射鏡のVバネを手で絞り、Vバネ受けに取付け本体内部
へ押し上げてください。
不備がありますと反射鏡落下の原因となります。

(図2)

(図3)



照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告



感電・火災のおそれがあります

◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

感電・火災のおそれがあります

◇異常時(煙が出たり、変な臭いがする時)には、速やかに電源を切っ
てお買い上げの販売店にご相談ください。



感電・火災のおそれがあります

◇器具及び部品の改造をしないでください。
◇器具のすきまに、異物(金属類や燃えやすい物等)を差し込まないでください。



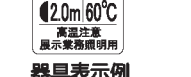
やけどのおそれがあります

◇点灯中及び消灯直後の枠、ガラス及びランプにさわらないでください。



火災のおそれがあります

◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等
の燃えやすいものに近づけないでください。
◇器具と被照射面との距離は、指定距離より近くで使用しないでください。
◇断熱材・防音材でおおわないでください。



器具表示例
(距離は器具によって
異なります。)

※上記は、2.0mで被照射面の温度
が60℃になることを表します。

⚠ 注 意

◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしな
いでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。

◇枠及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。

落下によるけがの原因となることがあります。

◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃、点検してください。

器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。

◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。

器具の変形や火災の原因となることがあります。



照射方向の調整方法

●作業に入るときは、必ず電源を切り、消灯から約20分待つてから行ってください。
点灯中・消灯直後の器具内部、反射鏡およびランプは高温になっていますので、
やけどには充分ご注意ください。

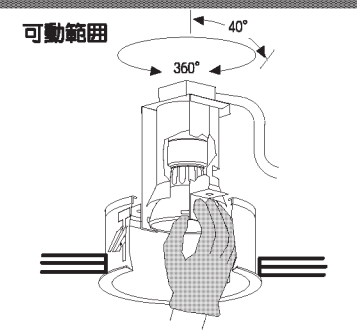
●最初に反射鏡およびトリムリングを外します。

●照射角度を調整する場合、アーム下部のツマミをもって、カバーごと動かしてくだ
さい。

●照射方向を調整する場合、360°以上回転しませんが無理に回さないでください。

●ランプを持って力を掛けないようにしてください。

●作業中に本体の取付金具が緩まないようにご注意ください。緩んだ場合は今一度締
め付けて下さい。不備がありますと器具落下の原因になります。



ランプの取付方法

- 本体表示に従って、下記のランプを使用してください。指定以外のランプを使用しますと火災の原因になります。
- ランプは確実にソケットにねじ込んでください。不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。
- 点灯中・消灯直後のランプ及び器具は高温になっています。手をふれないでください。やけどの原因になります。
- この器具の電子安定器は電源投入後、約5秒間経つと自動的に点灯動作します。
- この器具はランプ取外し時のインターロックスイッチを装備しておりますが、念のためランプ取外し時には通電
しないでください。火災・感電・不点灯のおそれがあります。

適合ランプ	
D5389N D5393N	E26 メタルハイドランプ CDM-R PAR20 35W×1灯
D5390N D5394N	E26 メタルハイドランプ CDM-R PAR20 70W×1灯

■メタルハイドランプ用照明器具の特性について

●ランプが不点灯になった時そのまま放置しますと、高圧パルスに
より点灯装置(イグナイター)及び、管灯回路の故障の原因にな
りますので、早急にランプを交換するか、電源スイッチを切っ
てください。

●点灯中に電源が切れた場合、ランプの再点灯には5~10分程度
の時間がかかります。



注 意

ランプ交換は、必ず電源を切って約20分待つて、器具が冷えてから行ってください。
ランプ及び器具は、点灯中高温になっていますので十分ご注意ください。
不備がありますと感電・やけどの原因になります。